

ケアハウス近況報告

この時期は空気も乾燥していて、風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルスなどの感染症が気になります。感染対策は継続しており、利用者の皆様は元気に過ごされています。

12月21日には、冬至のゆず湯を共同浴室で実施しました。利用者の方々は「良い香りがして心も体も温まった」と喜んでいました。

12月23日にはクリスマス会を実施しました。ケーキを用意し、クリスマスツリーを見てクリスマスソングを聴きながら、職員も一緒に楽しみました。

元日には、常務理事と施設長から新年のご挨拶をいただき、お正月料理とお雑煮などを楽しめました。

まだまだ寒い日が続きますが、元気な利用者様に負けないように、頑張りたいと思います。



事務室
山本 一也

新入職員紹介



給食室
磯部 直希

まず、一言。直木賞作家、になるかもしれない私に、文章を注文してくるとは…いいでしょう、再入職のキッカケを書きましょう。

長い戦を終え定年を迎えた兵士は、村に帰り安寧な日々を送っていた。そんな所に退役したばかりの城より「再び従者として戻ってこないか」と伝令が入る。城を訪れると、満面のつくり笑いを浮かべて出迎えてくる魔王と大臣たちの姿があった。話を聞くと、馬車の不具合を解消するべく新しいパイロットとして仕えてくれないか、とのことであった。

定年退職後に、再入職しました。

私の気分転換の方法は、妄想です。

十代の頃から飲食に興味があり、蕎麦屋で12年修行し経験を積んだ後、家族と協力しながら17年半ほど蕎麦屋を自営していましたが、時代の流れとともにいろいろな変化があり、昨年の7月に閉店しました。その際、近所の知り合いの方からあたご苑を紹介していただき、入職させていただくことになりました。

この出会いを大切に、利用者様に満足していただける食事を作っていきたいと思います。

新館開放事業について

『あたご苑新館ホール無料開放』事業は、あきる野市及び周辺地域のみなさまに催し物や習い事などの場として提供し、周辺地域とのつながりを持つことで、利用者様が施設で生活をしながら社会参加したり、生活していることを実感できる多目的ホールとして、また、スタッフ等による専門性を生かした福祉情報の発信や介護技術教室の開催など様々な事業を展開していくことを目的としています。

会合の会場、カラオケ、ボッチャ、ハワイアンダンス、津軽三味線・太鼓演奏会、舞踊、卓球、音楽レクリエーション、専門職による講習会等、実施しています。是非ご利用ください。ご連絡お待ちしております。

☎042(596)5151 (新館開放事業担当まで)



編集後記

笑顔満載な緑愛会だよりが完成しました。本年も、ご愛読いただけますと幸いです。

(編集委員一同)